

青森市匠の職人（令和7年度受賞）

大竹口

おおたけぐち

和子

かずこ

（バーテンダー）

最高の一杯を丁寧に。



主な受賞歴

- 平成16年 青森・函館ツインシティ提携15周年記念 第9回青函ツインシティ・カクテルコンペティション青森大会 創作カクテル部門・フルーツカッティング部門優勝。その他、青森市長賞受賞。
- 平成18年 第10回青函ツインシティカクテルコンペティション函館大会 創作カクテル部門優勝。
- 平成26年 第17回うつくしま、ふくしま。バーテンダー・カクテルコンクールにて優勝。その他、福島市長賞受賞。
- 平成27年 2015 ビームサントリー ザ・カクテルアワード by メーカーズマーク 優秀賞受賞。

問い合わせ先 株式会社 アールコーポレーション
〒030-0823
青森市橋本一丁目1番7号
アルファホテル1階
TEL 017-732-5055

【取材レポート】
バーテンダーは、お酒、主にカクテルやノンアルコールカクテルなどを作成して提供し、お客様に快適な時間と空間を演出する接客業のプロフェッショナルです。
カクテルの名前の面白い響きや、カクテル作成技術に惹かれ、24歳からバーテンダーとして働き始めた大竹口さん。駆け出しのころはバーのオーナーにサポートしてもらいながら練習を重ね、技術を磨いていきました。
そんな大竹口さんは、腕試しに多くの大会へ挑戦し、好成績を収めます。バーテンダーとして初めてチャレンジした第9回青函ツインシティ・カクテルコンペティション青森大会では創作カクテル「桜海峡」を出品し優勝。また2015ビームサントリー ザ・カクテルアワード by メーカーズマークでは創作カクテル「Sunshine Maker's」が全国約1400作品の応募の中から上位3作品に選出され、優秀賞を受賞しました。これらの大会に挑戦する中で全国のバーテンダーとの交流が広がり、良い刺激を受けたと言います。
バーテンダーとしてカウンターへ立ち続けるほか、平成28年には日本バーテンダー協会青森県支部長に初の女性の支部長として就任し、研究会やチャリティーカクテルパーティを主催するなど、青森市の飲食文化の発展に寄与してきました。現在は日本バーテンダー協会東北本部の管理部長として、青森市に限らず東北地域全体を舞台に活躍されています。
仕事中は一杯一杯を丁寧に作ることを心掛けていると話す大竹口さん。目の前のお客様に、自分が作った飲み物を「美味しい」「綺麗」「楽しい」と喜んでいただける瞬間が一番うれしいとのことでした。
今後の目標は、「常にモチベーションを持ち、挑戦し続ける」こと。
お店の発展のため、後進の育成のため、そして地域貢献のため、日々挑戦し続けたいとのことでした。



2015 ビームサントリー ザ・カクテルアワード by メーカーズマーク 優秀賞受賞作品 「Sunshine Maker's」



第9回青函ツインシティ・カクテルコンペティション 青森大会 創作カクテル部門優勝作品 「桜海峡」